

一生に一度の晴れ姿

80年かけ開花した「リュウゼツラン」

海外では「センチュリー・プラント(世紀の植物)」と呼ばれるほど成長が遅く、日本でも花が咲くまで数十年かかると言われているリュウゼツラン。生涯に一度だけ開花し、その後は枯れてしまうため、花をつけた姿はめったに見られません。8月下旬、八千代台南の君塚恭一郎さん宅で、リュウゼツランが何段にも渡って枝を伸ばし、黄色い花を咲かせました。今年79歳を迎える君塚さんが「私より先輩なんだよ」と話す通り、鉢植えで65年以上育てられ、現在の場所に移され17年目です。花を咲かせました。「生きているうちに見られて本当にうれしいね」。一生に一度の晴れ姿を見上げながら、しみじみと話しました。



▲幹は開花の年だけ伸び、約3か月で屋根を越える高さ。花は下から順に咲き、それぞれ5日ほどでしぼみます。奥はまだ花を咲かせていないリュウゼツラン

今号の紙面から

- ◆電話de詐欺(振り込め詐欺)に注意… 2
- ◆行財政改革大綱推進計画取組結果… 3
- ◆ごみを減らそう! 1人の努力が大きな結果に …………… 4

10月17日・18日に産業と市民の祭典 八千代どんと祭を開催

市内の商工業や農業の紹介を目的に、約80団体が出展。製品や商品の即売と団体の活動紹介をします。会場では、源右衛門鍋で作るとん汁の販売、模擬店、野だて、ゲームなどが行われます。ステージでは、キャラクターショーやデモンストレーション、ビンゴ、お楽しみイベントなども。



▲昨年は約11万人が来場し、盛り上がりました

自動証明写真機を 市役所本庁舎に設置

新館1階エレベーター前に、音声案内・多言語機能を備え、車いすのまま利用できるバリアフリー型の自動証明写真機を設置しました。ぜひ、ご利用ください。



▼基本撮影料金 800円 ▼対応言語 日本語、英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、スペイン語 (管財課)

子どもショートステイ事業が始まります

ショートステイ事業は、保護者の病気や出産などの理由により、家庭で一時的に育児ができないときに、お子さんを泊りでお預りする制度です。利用方法や料金など詳しくは市ホームページをご覧ください。か元気づけも課子ども相談センターへ。
 ▼対象者 市内在住の3歳以下の子 ▼利用期間 1回につき7日以内 ▼利用施設 乳児院ほうゆうべいホーム/上高野157 (元気づけも課)

臨時行政相談を開催

10月19日(月)～25日(日)は行政相談週間です。今年もどんと祭会場で臨時行政相談を開催します。行政相談委員が国や特殊法人などに対する要望や苦情などについて、相談に応じます。

▼日時 10月17日(土)午前10時～午後3時 ▼場所 総合運動公園多目的広場 (生活安全課)